

令和6年度の政策・予算に関する三重県知事への要望

三重県商工会議所連合会

三重県商工会議所連合会（会長 伊藤歳恭）は、令和5年9月29日（金）、三重県へ令和6年度の政策・予算に関する要望を行いました。



▲一見知事へ要望書を手渡す伊藤会長

当連合会からは県内12商工会議所の会頭・専務理事等、25名が出席、三重県側は一見勝之知事をはじめ関係部局から9名が出席し、伊藤会長から一見知事に要望書を手渡しました。

伊藤会長は、挨拶の中で、新型コロナも5類へ移行したことで、人の動きや経済活動は、元に戻りつつあるものの、中小企業等は、資源・原材料高の影響により、厳しい状況に置かれているとし、「地域を支える中小企業等への支援」「地方創生の加速」という観点から多岐にわたり令和6年度の政策・予算に関して要望させていただいたと述べた。その後、喜多専務理事から要望概要を説明し、出席の会頭・副会頭から

それぞれ地域課題等、提言・要望を発言しました。



▲挨拶をする伊藤会長

一見知事は要望及び各会議所の発言に対し時間を掛け、きめ細かなコメントを述べられました。



▲提言・要望活動の様子